

令和3年度 よこて市商工会 戦略・施策・事業評価結果【令和2年度分】の概要

令和3年9月30日

よこて市商工会

「商工会創生プラン」（以下「プラン」という。）は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。よこて市商工会はこのプランに基づいて、平成29年度より様々な取組を展開しております。

令和2年度のプランの進捗状況について、本会アクションプログラムを構成する戦略、施策、事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。

1 評価の実施

▽評価方法

- 目的：本プランは、成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などの点検を行い、その結果を次の取組に活かすことを目的として本評価を行いました。
- 評価対象：本会が実施する5戦略、9施策、20事業
- 評価基準：「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から評価
- 評価者：当会役員で構成する運営委員会を評価委員会に替え実施

2 評価結果の概要

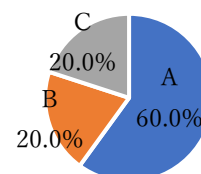
▽評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりです。プラン全体としては「概ね順調」に推移しています。

戦略評価【5戦略】 A(順調)：3戦略 B(概ね順調)：1戦略 C評価(一部未達成)：1戦略

5つの戦略のうち、4戦略については順調かつ概ね順調に進んでおります。

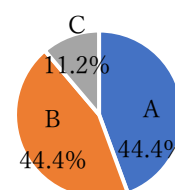
「機動的・効率的な商工会」戦略では、組織と事務局体制のあり方について着実に実行していることからA評価となりました。C評価となった「育て・挑戦を支える商工会」戦略については、再度事業目標の設定のあり方について検討し見直しを行います。



施策評価【9施策】 A(順調)：4施策 B(概ね順調)：4施策 C評価(一部未達成)：1施策

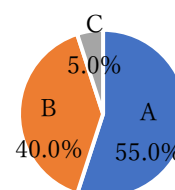
9つの施策のうち、8施策について順調かつ概ね順調に進んでおります。

特に「職員のスキルアップによる支援体制の強化」施策は、全職員参加によるリモート朝礼を毎週行い情報を共有することで、意識の統一を図りました。職員個人で業務完了するのではなく、常に職員間で共有し事業計画等の策定支援を効果的かつ効率的に行い、質の高い個社支援につなげました。



事業評価【20事業】 A(順調)：11事業 B(概ね順調)：8事業 C評価(改善が必要)：1事業

20の事業のうち、A評価とB評価合わせて95%であり、ほぼ計画どおり進んでいます。特に「個別支援メニューに基づいた、質の高い個社支援の実践」事業は課題解決に向けた質の高い攻めの実行支援・解決提案型巡回を3,046件実施しました。また、「役職員の連携による会員加入促進運動の実施」事業は、役職員一丸となり取り組んだことで、目標を上回る新会員57名を獲得することができ、組織力強化に結びつきました。



▽評価結果の活用

評価結果を基に、取組状況を検証しプラン全体の方向性を再検討して更なる支援強化につなげるほか、次年度事業の企画・立案や次期商工会創生プランの策定等に向け活用します。